

第19回

秋田腎不全研究会

プログラム

- 日 時 : 平成27年11月29日 (日) 10:15~16:55
会 場 : 秋田拠点センターALVE (アルヴェ) 2階 多目的ホール
秋田県秋田市東通仲町 4-1 TEL 018 (887) 5310 (管理室)
会 長 : 秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学教授 羽瀧友則
当番幹事 : 医療法人沁秋会おのぼ腎泌尿器科クリニック院長 佐藤良延
主 催 : 秋田腎不全研究会
後 援 : 日本慢性腎臓病対策協議会、公益社団法人秋田県臨床工学技士会



～参加者の皆様へ～

- 参加費 1,000円(懇親会費を含む)を 9:15 ~会場受付で申し受けます。参加証を着用の上、ご入場下さい。なお、学生の方は参加費免除とさせていただきます。受付に学生証を提示して下さい。
- 座長の方は、ご担当のセッション開始時間 10分前までに、会場内の「次座長席」にお越し下さい。
- 演者の方は、発表セッション開始 30分前までに、PC 受付にお越し下さい。USB メモリ、または CD-R での発表データを提出、動作確認を行って下さい。
ご発表の 10分前までに、「次演者席」にご着席下さい。
口演時間は 1題 6分、質疑応答 3分です。座長の指示に従い、時間内での終了をお願い致します。発表方法は PC を使用した Power Point によるプレゼンテーションとなります。事務局で会場に用意する PC 環境は、Microsoft Windows7、PowerPoint2013 です。画面の解像度は XGA(1024×768) です。スライドを作成する場合は、スライドサイズを 4:3 に合わせて作成願います。Macintosh をご使用の発表者、スライドに動画が含まれる発表者はお自身の PC を持参されることを推奨致します。その際、PC の映像出力端子は D-sub15pin が備わったものをご用意下さい。この端子がない PC をお持ち込み頂く場合には、別途変換コネクタを必ずご用意下さい。なお、動画等の参照ファイルは必ずパワーポイントのファイルと同じフォルダに入れて下さい。会場では、各演者ご自身で舞台上の機材を用いて、スライドの操作をして下さい。
秋田腎不全研究会誌投稿用原稿を同雑誌規定に従い、図表を添えて「平成28年1月29日(金)」迄に 〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1 秋田大学医学部附属病院泌尿器科内 秋田腎不全研究会事務局宛に提出して下さい。
- 幹事会は 9:20 より秋田拠点センター ALVE、4階「洋室C」において開催致します。
- 日本医師会生涯教育講座、「5単位」取得が可能です。
- 一般社団法人日本透析医学会、専門医制度「5単位」取得が可能です。
- 一般社団法人日本腎不全看護学会、透析療法指導看護師資格「4ポイント」取得が可能です。
- 一般社団法人日本腎臓学会、腎臓専門医更新のための「1単位」取得が可能です。
- 公益社団法人日本臨床工学技士会の血液浄化専門臨床工学技士、認定制度「3単位」取得が可能です。
- 優れた発表に対し、賞状と賞金 5万円を授与致します。受賞は、医師部門、看護師部門、臨床工学技士部門の三部門において、各一演題です。また、準優秀発表賞として、次点の方に賞状と賞金 2万円を授与致します。なお、受賞対象は筆頭発表者が、50歳未満の方の発表と致します。
- 託児室をご用意しております。事前お申込みされた方は 4階「和室」に直接お越し願います。注意事項等、担当の指示に従いお子様をお預け下さい。なお、託児定員は 10名とさせていただきます。定員越えの場合はお断り致しますことをご了承願います。

【利益相反の情報開示について】

演題登録時に、発表演題が臨床研究である場合には(培養細胞や動物実験を使用した基礎研究に関しては対象外)、筆頭著者自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わる利益相反の有無を登録して頂きます。(共同著者の利益相反は開示不要)

発表の最初(または演題発表者などを紹介するスライドの次)に利益相反自己申告に関するスライドを加えて下さい。

■ 開会の辞 (10:15~10:20)

会長 羽瀨 友則

I. 臨床工学技士部門

1. 臨床工学技士 on-line HDF・臨床検討 (10:20~10:56)

座長 丸山 広 (秋田厚生医療センター臨床工学科)

1. 当院における on-line HDF 導入経験

平鹿総合病院臨床工学科

○佐々木^{ササキ}勇斗^{ヒゲト}、小山田^{コヤマ}広美、佐藤^{サトウ} 永淑、佐々木^{ササキ}崇人、
佐野^{サノ} 正仁、中田^{ナカタ}由佳子、坂田^{サカタ} 達、進藤^{シムズ} 勇人、
富木^{トモキ} 一磨、安藤^{ヤシダ} 則昭、
近藤^{キミカタ} 立雄、松田^{マツダ} 芳教、伊藤^{イトウ} 卓雄、鈴木^{スズキ} 丈博、
佐藤^{サトウ} 一成

同 泌尿器科

2. 秋田県における透析液水質管理およびオンライン HDF の現況 ~アンケート調査結果~

公益社団法人秋田県臨床工学技士会

○平塚^{ヒラカ} 広樹^{ヒロキ}、金^{カネ} 辰徳、大山^{オオヤマ} 幸男、那須川^{ナスガハ} 淳、
小林^{コバヤシ} 浩悦、守澤^{モリサワ} 隆仁、佐藤^{サトウ} 賢行

3. 外来維持透析患者における運動療法の取り組みについて

社会医療法人明和会中通総合病院リハビリテーション部

○長谷川^{ハシガハ} 壮^{シウ}、大場^{オオバ}みゆき、山崎^{ヤマザキ}貞一郎、澤木^{サキ} 裕美、
阿部^{アベ} 香夏
同 泌尿器科 宮形^{ミヤガタ} 滋
同 血液浄化療法部 近江^{チカ} 薫

4. 血液透析中の血小板製剤投与方法の検討

秋田赤十字病院臨床工学課

○三上^{ミカミ} 慶大^{ケイダイ}、畠山^{ハライ} 卓、佐藤^{サトウ} 隆太、熊谷^{クマタニ} 誠、
松岡^{マツオカ} 厚志、利部^{リベ} 悠、大山^{オオヤマ} 幸男、児玉^{コトマ} 健太、
五十嵐^{イソイ}夏来、大久保^{オホクベ}範子、沼田^{ヌマタ} 有華、清水^{しみず} 恵介、
小松^{コマツ} 重樹

2. 臨床工学技士 災害対策・透析機器 (10:56~11:32)

座長 藤本 誠 (男鹿みなと市民病院透析センター)

5. 当院の災害に対する取り組み

社会医療法人明和会中通総合病院血液浄化療法部

○挽野^{ヒキノ}慎之介^{シンノスケ}、平塚^{ヒラカ} 広樹、幸坂^{ユキサカ} 神次、高島^{タカシマ} 俊介、
柏谷^{カシノ}奈津希、庄司^{シラジ} 裕太、高橋^{タカハシ}さくら、村上^{ムラカミ} 亨、
佐々木^{ササキ} 亘
同 泌尿器科 宮形^{ミヤガタ} 滋

6. 秋田県透析施設災害ネットワークにおける衛星電話の利用について

公益社団法人秋田県臨床工学技士会災害対策委員会

○小林^{コバヤシ} 浩悦、金^{カネ} 辰徳、駒ヶ嶺^{コマケノ} 健、平塚^{ヒラカ} 広樹、
佐藤^{サトウ} 慎吾、千葉^{チバ} 一幸
秋田腎不全研究会 齋藤^{サイドウ} 満

7. ニプロ社製自動採液装置 NISE の使用評価

医療法人あけぼの会花園病院透析センター

○守澤^{モリサワ} 隆仁^{タカヒト}、青柳^{アヲヤナギ} 武志、泉谷^{イズミヤ} 晴義、草薙^{クサハチ} 寿文、
熊地^{クマヂ} 望
同 内科 寺邑^{テラノ} 朋子

8. 37mm クオリティモニターを用いた M-TGE 液体培地と R2A 液体培地の比較検討

医療法人あけぼの会花園病院透析センター

○熊地^{クマヂ} 望、守澤^{モリサワ} 隆仁、青柳^{アヲヤナギ} 武志、泉谷^{イズミヤ} 晴義、
草薙^{クサハチ} 寿文
同 内科 寺邑^{テラノ} 朋子

■ 特別講演 (11:35~12:35)

共催：中外製薬株式会社

座長 秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学教授 羽瀨 友則

『バスキュラーアクセスのエコーガイド下穿刺』

医療法人高橋内科クリニック 院長 下池^{シモイケ} 英明^{エイメイ} 先生

■ ランチョンセミナー (12:40 ~ 13:40)

共催：協和発酵キリン株式会社

座長 医療法人 崧秋会おのば腎泌尿器科クリニック院長 佐藤 良延

『透析患者における薬物治療のポイントと特に注意すべき薬の話』

特定医療法人 仁真会白鷺病院医療技術部 薬剤科科长 古久保 拓 先生

■ 第3回秋田腎不全研究会奨励金受賞発表 (13:40 ~ 14:00)

座長 羽瀧 友則 (秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学教授)

『PS膜と比較し、PMMA膜の特性を検証する』

医療法人 崧秋会おのば腎泌尿器科クリニック ○小場 幸恵

『血漿交換療法での有害事象の発生と腎機能との関連についての研究』

秋田大学医学部附属病院 ○伊藤 由乃

II. 看護師部門

1. 看護師 患者支援 (14:00 ~ 14:36)

座長 五十嵐伴子 (医療法人 崧秋会おのば腎泌尿器科クリニック)

9. 緊急血液透析施行後に透析導入となった患者の看護支援を振り返って

秋田大学医学部附属病院看護部

○川尻 愛子、佐藤佐智子

同 血液浄化療法部・腎泌尿器科

齋藤 満、羽瀧 友則

10. 意向を尊重した治療選択と退院支援 ～高齢透析患者・家族との関わりを通して～

中通総合病院7階病棟

○加藤友里子、澤木 洋子、安田 有花、石黒 真澄、
千葉 直美、上村 克子

11. 家族支援が期待できない超高齢透析患者への関わり

医療法人 崧秋会おのば腎泌尿器科クリニック

○田口 一美、五十嵐伴子、土田カヨ子、佐藤 輝子、
渡部 瑞恵、河村美貴子、勝又 麻子、渡邊明日香、
水木麻衣子、小場 幸恵、工藤 麻利、小番 吏、
佐藤 良延

12. 服薬管理の一例とその効果について

さが医院透析室

○佐藤かおり、中泉 信子、鈴木 結子、中村絵美子、
細田 美香、熊谷 信子、谷田恵理子、大谷 匠、
山岸 剛、嵯峨 大介

2. 看護師 患者指導・フットケア (14:36 ~ 15:03)

座長 金 睦子 (秋田厚生医療センター腎臓病センター)

13. 腎移植後のメタボ予防 —効果的な栄養指導方法の検討—

秋田大学医学部附属病院泌尿器・糖尿病内科病棟

○安藤 雪、高橋 真子、石黒なつ美

同 泌尿器科

齋藤 満、羽瀧 友則

14. 高齢者向けに指導用パンフレットの改良を試みて

医療法人 崧秋会おのば腎泌尿器科クリニック

○渡邊明日香、渡部 瑞恵、勝又 麻子、土田カヨ子、
五十嵐伴子、佐藤 輝子、河村美貴子、水木麻衣子、
田口 一美、佐藤 良延

15. 透析室におけるフットケアの取り組み ～リスク管理の現状分析と今後の課題～

社会医療法人 明和会中通総合病院血液浄化療法部

○松岡 淳子、近江 薫、小野 絵美
宮形 滋

同 泌尿器科

Ⅲ. 医師部門

1. 医師 症例 (15:05 ~ 15:50)

座長 阿部 明彦 (市立秋田総合病院泌尿器科)

16. エベロリムス導入後に乳糜腹水を生じた生体腎移植レシピエント

秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学講座 ○三浦 志織、成田伸太郎、佐藤 博美、五十嵐龍馬、
鶴田 大、齋藤 満、井上 高光、土谷 順彦、
羽瀨 友則
秋田大学附属病院腎疾患先端医療センター 佐藤 滋

17. ペースメーカーリードによる鎖骨下静脈狭窄に対して PTA を行なった透析患者の1例

市立秋田総合病院泌尿器科 ○小峰 直樹、小林 瑞貴、三浦 喜子、阿部 明彦、
石田 俊哉、松尾 重樹
同 透析センター 松橋 満弥

18. 蛇咬症により劇症肝炎に陥り死亡した1例

由利組合総合病院泌尿器科 ○秋濱 晋、千葉 修治、北島 正一

19. 高カリウム血症に急性上腕動脈血栓塞栓症を合併した一例

北秋田市民病院泌尿器科 ○佐々木隆聖
同 臨床工学科 藤田 美幸、齋藤 優人、佐藤 求
同 透析室 畠山千穂子、齋藤 美子、庄司 真弓、村形 隆良、
三浦 孝子、成田 和幸、北林美貴子

20. 副甲状腺機能亢進症類似の臨床像を呈した副甲状腺ホルモン低値症例

秋田厚生医療センター腎臓内科 ○大谷 浩、後藤 博之、多田 光範

2. 医師 臨床検討・臨床研究 (15:50 ~ 16:26)

座長 工藤 茂高 (飯島透析クリニック)

21. 当院におけるクエン酸第二鉄水和物 (リオナ錠) の使用経験

平鹿総合病院泌尿器科 ○伊藤 卓雄、近藤 立雄、松田 芳教、鈴木 丈博、
佐藤 一成

22. 多発性嚢胞腎に対するトルバプタンの使用経験

秋田大学医学部血液腎臓膠原病内科 ○小原 綾乃、加賀 一、齋藤 雅也、奈良 瑞穂、
富樫 賢、小松田 敦

23. レーザー血流計「ポケットLDF」による透析患者の足趾血流測定

秋田泌尿器科クリニック ○能登 宏光、能登 舞、加藤 彩、嵯峨まゆ子、
佐々木由美、佐藤 啓子、佐々木佳奈、金野 裕介、
若松公太郎、小野 真美、三浦麻由美、宮腰 文華、
羽賀 繁子

24. Superb Micro-Vascular Imaging (SMI) によるバスキュラー・アクセス評価

秋田泌尿器科クリニック ○能登 宏光、加藤 彩、能登 舞、嵯峨まゆ子、
佐々木由美、佐藤 啓子、佐々木佳奈、金野 裕介、
若松公太郎、小野 真美、三浦麻由美、宮腰 文華、
羽賀 繁子

■ 総 会 (16:26 ~ 16:35)

会長 羽瀨 友則

■ 事務局からお知らせ (16:35 ~ 16:45)

秋田大学医学部附属病院血液浄化療法部 齋藤 満

■ 優秀発表賞表彰 (16:45 ~ 16:50)

当番幹事 佐藤 良延

■ 閉会の辞 (16:50 ~ 16:55)

副会長 大谷 浩

■ 懇 親 会 (17:00 ~) アルヴェ 4 階 「洋室C」